

歴史ウォーキング history

住吉大社

前回紹介した「神功皇后」。凱旋の後、神託により、自身が住吉大社を祀り建てたとの事です。皇后は「住吉大神と一緒に住みたい」と思い、共に祀られる事になったのです。神功皇后自身が祀られたのは211年、辛卯年(かのとうのとし)卯月の卯日である縁で**兎の手水舎**が奉納されています。

住吉大神とは、**底筒男命(ソツツノミコ)**・**中筒男命(ナツツノミコ)**・**表筒男命(ウツツノミコ)**の三神を総称しています。そこに息長足姫命(ヒナガタリヒメノミコ)すなわち**神功皇后**を併せ4神が祀られています。



住吉大社は、**日本全国の住吉神社の総本社**です。**海の神**である住吉三神と息長足姫命を祀り、「住吉大神」と総称されています。この住吉大神は、**お祓い・航海安全・和歌の道・産業育成**などで有名です。日本最古の伝説や歴史が書かれている書物によると、『伊弉諾尊(イザナノミコ)が亡き愛妻を追いかけて、黄泉国(死者の国)にまで行き、妻を連れ戻そうとしました。でも連れ戻す事は出来ず、地上に戻る事になりました。地上に戻ったものの、その身には黄泉国の汚れを受けてしまったので、海に入って禊を行ないました。その時に底筒男命・中筒男命・表筒男命の三柱、つまり住吉大神がお生まれになった』と書いてあるそうです。よって「**海の神**」「**お祓いの神**」として親しまれてきたのです。海は生命の源であり、禊や祓という行為も水をもって生命力を更新するものですから、住吉大神は「**生命**」そのものの**守護神**だといえるでしょう。皆様もよくご存知の『一寸法師』。子宝に恵まれなかった初老の夫婦が**住吉大社に参り**、子供を出産し、その子供が住吉津から細江川を下って大阪湾に出、淀川をのぼり京都へ向かうおはなしですが、住吉大社がおはなしに出てきます。その他、**源氏物語**には重要な舞台として住吉大社が描かれています。

●コメント●
七五三の時に赤い太鼓橋を渡った記憶がありますが、この**太鼓橋**、**淀君が奉納架替**したと言われているそうです。また、**石舞台は豊臣秀吉が寄進**したといわれています。歴史が深い、住吉大社。これからは違った目で訪れそうです。

語源

土用とは…陰暦で立春・立夏・立秋・立冬の前各18日間のことです。特に、立秋前の夏の土用をいいます。中国の陰陽五行説で、四季の春を木気、夏を火気、秋を金気、冬を水気に割当て、残った土気は季節の変わり目に割当てられ、これを「土用」と呼んだそうです。ただし「土用」は中国語ではありません。尚、土用は各季節の終わりにありますが、一般的には夏の土用を指すことが多いです。夏の土用の丑の日には「鰻」を食べる習慣があります。土用の間は土の気が盛んになるとして、動土、穴掘り等の土を犯す作業が忌まれました。ただし、土用に入る前に着工して、土用中も作業を続けることは差し支えないとされています。

オール電化イベント

オール電化機器の良さを、実際に見て触れていただけるイベントをたくさんご用意して皆さまをお待ちしております。

開催日 1日(火)、8日(火)、20日(日)、22日(火)、29日(火)
 レンビ クレープ巻きサラダ・手巻き寿司 etc・・・
 時間 10:30~13:30
 締切 定員になり次第締め切りとさせていただきます。
 参加費 ~~1000円(税込み)~~ 無料

当社へお声をかけて頂ければ、**無料招待状**をお渡しいたします。興味がある方は、一度ご連絡ください。その他、イベントも盛り沢山!! **IHを体験してください♪**

僕のお仕事



今月は新築工事の着工現場から中継をします(笑)ここで!皆様に質問です!上の写真、一体何をしているか分かりますか?・・・機械の修理?・・・ではありません。実は・・・地盤調査を行っている最中です!正解した方!残念ながらプレゼントはありません(笑)

地盤調査とは、家を建てる前に地盤の耐力をあらかじめ測定しどれくらいの強度の基礎が必要か求めるものです。検査を行っているのは日本住宅保障検査機構、通称「JIO」です。建築法も変わり、厳しくやりにくい点も有りますが全ては「安心で安全に」住んでいただく為のものと思っております。「JIOシステム」を導入し基礎工事から完了まで

で厳しい検査の元に皆様のご大切な「お家」を建てていきます。それもこれも『姉O事件』のおかげですね(笑)今回の検査で判ったのは、今までの基礎の構造は通常の地盤では、かなり強固なものであり設計基準を十分に満たしている事が立証されました。しかしながら場所によっては軟弱な地盤もありあらかじめ調査はしておくべきだと改めて感じました。検査基準もこれから工事は進んでいきますが順次工事現場の状況を伝えていきたいと思っておりますのでどうぞご期待!??えっ、興味がない?・・・まあそうおっしゃらずに(笑)以上現場から中継しました!

お手入れ

お家のお手入れは「家」を長持ちさせる最大のコツです♪

今月は「排水管」についてです。本格的な雨のシーズンですね。雨漏りや樋から水が溢れてきたりはしていないでしょうか?地面の中を通っている配水管にも注意を向ける必要があります。台所やお風呂の配水管のつまりも注意が必要ですが、外周りの排水管も永年のドロや油木の根っなどで流れが悪くなり最後には詰まって流れなくなる事があります。月に一度の点検や年に一度の清掃で快適な生活が維持できます。町内会でも、市でも毎年、溝や川の清掃を行っているように家庭でも同じことが言えますからどうぞ点検をお願いします。

- 1) 外周りの配水管には会所(コンクリートやビニール樹)の蓋を全部開けてください。
 - 2) 台所・浴室・洗面所・トイレと順番に水を流し外に出て家の中で出した水が同じ量で流れているか確認してください(2人いたほうがやりやすいです)。
 - 3) 最後の樹(一番道路に近いところ)まで水が流れるのを確認出切れればOK。もし流れが悪かったり詰まっていれば長い棒のようなもので清掃するか、専門家に相談してください(私共の会社へお気軽に!)
- 人間も長年生きていれば何かしら体の調子も悪くなったりするものです(涙)。お家は「痛い」とか「苦しい」とかは言ってくれませんから、たまには点検をしてあげるのも長くお使いいただくためには必要です。自分で出来ない時はいつでも言ってくだされば!点検又は修理をさせていただきます。ではまた次回をお楽しみに・・・♪

子育て世代応援住宅 株式会社 寺本工務店

代表取締役 寺本光雄

大阪府富田林市北大伴町1丁目3-14

TEL 0721-25-1893 FAX 0721-25-1896